

寄付・物品お礼

期間：令和7年5月1日～8月31日（順不同）

ご厚意に深く感謝し、地域福祉向上のために活用させていただきます。記載の方以外にも匿名にて多くの物品をご寄付いただきました。ご支援ありがとうございました。



JA信州諏訪
原村支所様より



JA信州諏訪
女性部
原村ブロック・
原村支所様より

寄付金：齋藤 美彌子 様
物 品：JA信州諏訪原村支所 様
JA信州諏訪女性部原村ブロック・原村支所 様
五味 清一 様 明大付属中野学園 様
他匿名希望者
お米／野菜／冷凍食品／備蓄用おかゆ／
カップ麺／飲料／調味料／あやとり／
折り紙／タオル／おむつ

今後開催予定の事業

令和7年度 家族介護者支援対策事業 兼
原村ねこの手サービス研修会

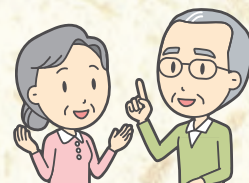
あなたのその知識、
アップデートされてますか？
新しい認知症観を知ろう

日時：令和7年11月27日（木）

13:30～15:30

会場：地域福祉センター 多目的ホール

講師：JA長野厚生連 富士見高原医療福祉センター
地域密着型特別養護老人ホーム きりとう
施設長 木川 充浩 氏



ホームページ



Facebook



<http://www.haramura-syakyu.or.jp/>

社協だより No.72 令和7年10月発行

編集・発行：社会福祉法人 原村社会福祉協議会
長野県諏訪郡原村6649-3 原村地域福祉センター内
TEL 0266-79-7228 FAX 0266-79-7093

／ご協力をお願いします。／

原村社協会費 赤い羽根共同募金

原村社協会費は、地域福祉を推進している原村社会福祉協議会の会員として納めていただいている会費のことです。住民の皆さま、ひとり、ひとりが「地域福祉を支える一員」として、社協会員になる事をご理解いただき、地域福祉推進活動にご協力をお願いいたします。毎年、社協会員として会費を納めていただいている皆さまにおかれましては、引き続き変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。

<会費の種類>

一般会員…1,200円

賛助会員…3,000円

（社協の活動に強く賛同される方）

特別会員…10,000円（法人会員）

※原村社会福祉協議会の活動に賛同し、会費を納めていただいた個人、または法人の方を社協会員として登録させていただいております。



赤い羽根共同募金は、皆さまからお寄せいただく「たすけあいの心」を、さまざまな地域福祉の課題解決に活かすための活動です。本年度も一世帯あたり500円程度のご寄付をお願いしておりますが、ご協力いただける額で構いませんので、募金をお願いいたします。



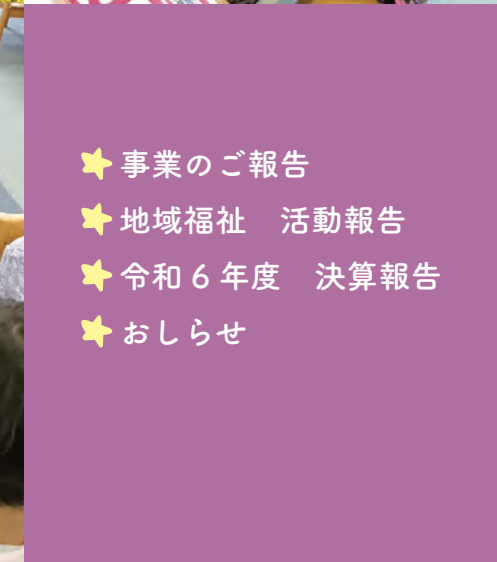
社協だより

No.72 令和7年10月

原村社会福祉協議会



思いやる
心が紡ぐ
安心の暮らし



- ★ 事業のご報告
- ★ 地域福祉 活動報告
- ★ 令和6年度 決算報告
- ★ おしらせ

社協 Days

事業のご報告

デイサービスセンター 夏祭り

桜 まゆみ 歌謡ショー

6月20日(金)、歌手・桜 まゆみさんによる歌謡ショーを開催しました。



桜 まゆみ さん

お菓子争奪
お手玉投げ!



お菓子
大量Get!



保育園児との交流

こうやって
やるんだよ



ハンカチキャッチ



ZUMBA GOLD チェアクラス

世界の音楽を楽しみながら体を動かし、生活の質を向上させることを目的に、毎月行っています。普段の体操ではやらない動きも楽しんでできています。



保育士と
ズンバイストラクターの
二刀流



黒沢 真太郎先生

運動サロン ほっこり

6月10日(火)、原村デイサービスの利用者さんと一緒にズンバを体験。リズムに乗って体を動かししました。



地域活動支援センター 夏祭り

そうめん会

みんな大好き!
そうめん会で
暑気払い



やったー!
うまく釣れました



惜しい!



輪っかを狙って

音楽レク

樹音はらさんの
心地よい
オカリナ演奏で
リラックス



創作

じぶんの世界を
表現する時間



掃除

地域福祉センターと
保健センターの
清掃をしています



8月12日(火)、ニュースポーツ (誰にでもできる新しいスポーツ)を行いました。初体験のスポーツに難しさを感じながらも、自分の身体機能を考えて調整しながら、楽しんで取り組みました。



モルック (フィンランド発祥)
ピンを倒して数を競います。



ディスクッター
1~9の的をソフトフライングディスクで狙います。





夏のボランティア体験

体験期間 7月25日(金)～9月6日(土)の内、1日から
参加者 小学生6名 中学生15名 高校生4名
大学生・専門学校生・一般3名 計28名
18プログラム中、8施設5団体(うち1施設コロナのため中止)へ参加いただきました。

会話を楽しみながら、
楽しく活動
できました

フードパントリー

夏のフードドライブで
ご提供いただいた食品を配布



エコライン クリーン アップ

2袋分の
ゴミがありました

様々な世代の参加者が、
エコライン沿いのゴミ拾い

はらむら悠生寮

利用者の方と一緒に
活動、交流

紙芝居、
喜んでもらえました



こひつじ 幼稚園

園児と一緒に
小豆収穫

将来は保育士に
なりたいです



送迎サポートねこの足／原村ねこの手サービス 研修会

6月28日(土)、八ヶ岳自然文化園小研修室にて、長野県ハンディキャブ連絡会を講師に迎え、高齢者安全運転講習

会を行いました。会員以外の方も含む17名が参加し、安全に運転するためのポイントなどを学びました。



路上実習では、原山地区を走りました。

認知症サポーター養成講座

原中学校3年生(66名)を対象に、キャラバンメイト6名が講師を務め、認知症サポーター養成講座を行いました。6月17日(火)に認知症の種類や症状、対応の心構えを学び、6月24日(火)に実践を通して理解を深め、若いサポーターが誕生しました。



オレンジカフェ

楽しく繋がり、悩み相談ができ、
認知症予防にもなる「オレンジカフェ」を
毎月一回、開催しています。



7月29日(火)
ごちゃまぜクイズを
チームワークで
乗り切ろう

計算や人の名前、村内の名所を机上の
カードを組み合わせで答えました。



5月23日(金)
指で描くパステルアート

パステルアート和(なごみ)アートインストラクター竹内香織氏 他3名の方を講師に招き、ラベンダー畑を描きました。11名が参加し、個性あふれる作品が仕上がりました。

素敵な作品が
完成しました



8月26日(火)
みんなで歌えば楽しい♪
ほっこり合唱団

最初に滑舌の練習をし、意識して口を動かしながら楽しく歌いました。



丁寧な指導のもと、真剣に描きます

原村赤十字奉仕団 防災啓発研修会・炊出し訓練

7月25日(金)、日本赤十字社長野県支部にて「地域赤十字奉仕団防災啓発研修会」が行われました。県内各市町村から80名余りが参加しました。災害時の対応について学び、炊き出し実習を行いました。



サララップに包んだおにぎりと味噌汁を作りました



9月7日(日)、原村の総合防災訓練で行われた炊出し訓練には、原村赤十字奉仕団、村保健福祉課職員等約40名が参加。ハイゼックスの袋に米と釜飯の素と水を入れて輪ゴムで封を閉じ、大鍋で煮て包装食約120人分を作りました。出来上がった包装食は防災訓練の参加者に配布しました。



120人分の包装食



災害時住民支え合いマップの登録者を対象にした避難訓練も行われ、区内放送の呼び掛けに従って要援護者が支援者に付き添われて八ッ手区公民館に避難しました。

災害時住民支え合いマップ更新会議

令和7年度は、大久保、払沢、柏木、菖蒲沢、やつがね、上里の6地区で更新、中新田区が今後更新予定です。民生委員さんをはじめ、住民の皆さんのおかげで更新作業は順調に進んでいます。



払沢区



菖蒲沢区



柏木区



やつがね区

令和7年度 社会福祉協議会活動 全国会議

令和7年度社会福祉協議会活動 全国会議が、9月8日(月)、9日(火)に東京、霞が関の全国社会福祉協議会灘尾ホールにて開催されました。



登壇する地域福祉の小林真知子

「地域特性に応じた社協活動」の分科会において、移住者が多い地域の実践報告として、原村社協が登壇しました。「音楽が人と地域を繋ぐコミュニティコンサート」開催に至った背景やプロセスについて全国各地の社協職員55名に報告させていただきました。



分科会コーディネーター
東京都立大学
准教授 室田 信一氏



原村社協の他に、東京都千代田区社協の武藤氏、山形県飯豊町社協の飯澤氏が登壇しました。

令和6年度 原村社会福祉協議会 決算報告

収入 127,518,484円

支出 129,494,775円

令和6年度 地域共生に向けた取り組み



音楽が人と地域を繋ぐ
コミュニティコンサート



かさなる会議活用研修会



近所で見守る
つながりワーカ
養成講座